

会 議 録

1. 会議名

第3回仙北地域協議会

2. 議題（公開・非公開の別）

議事 1) 戸地谷南地区の都市計画の策定と緑地帯造成について（公開）

報告 2) 史跡の里交流プラザ「柵の湯」の業務改善について（公開）

その他 大仙市総合防災訓練並びに敬老会について（公開）

3. 開催日時

平成18年8月8日（火）午後7時より

5. 傍聴人の数

0人

6. 出席したものの氏名

委員：池田武、大澤隆夫、熊谷政子、小松田有佳、進藤豊和、千葉嗣助
戸澤龍悦、原松男、茂木保治、黒澤三郎、小林千歳、佐藤力哉
竹村正資、進藤勇吉

（委員14名出席、欠席4名）

仙北総合支所：根本支所長、高橋地域振興課長、藤原市民課長、鈴木農林振興課長、
佐藤建設課長、小松教育分室長、竹村市民課参事、熊谷地域政策考査員、
地域振興課田口副主幹、同寺村主任、同池田主事、同熊谷主事

7. 発言内容

地域振興課長

【開会】

第3回仙北地域協議会の開会を宣言

本日は大変お忙しいところまた夜分お集まりいただき有難うございます。本日の地域協議会は委員の2分の1以上が出席しておりますので、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第9条第3項の規定により本協議会は成立いたしますことをご報告申し上げます。

会 長

【会長あいさつ】

本日は大変お暑い中お集まりいただき有難うございます。今日は第3回の協議会です。前回審議された事項ですので、皆さんからご協力いただきスムーズに議事を進行していきたいと思っております。先程、大澤委員より議事がうまくいくのも、いかないのも議長の腕次第だと言われました。まったくそのとおりであります。これを受けまして、議事をスムーズに進行したいと思っておりますのでご協力をお願いいたします。

支所長

【支所長あいさつ】

お忙しい中、また会長からご挨拶ありましたように大変暑い中をお集まりいただき有難うございます。特に先程のニュースによりますと今日はこの地域も35℃を超えたようです。そういうことで健康にもご留意されますようお願い申し上げます。

前回7月26日の第2回の協議会に続きまして、すぐの今日の会議となりまして大変ご苦労様でございます。戸地谷南地区の件につきましては協議会の翌日の7月27日に戸地谷地区の代表者の方々から市長と議会議長宛てに同じ内容のものが陳情書として提出されてございます。議会といたしましては、次の定例会でこの件を審議するという運びになるわけでございますが、次の議会といいますが9月の定例会となりまして、今現在の予定では8月29日に招集報告がありまして9月5日に招集となります。仙北地域協議会におかれましては、議会の審査前にこの件について、ご協議を終えていただくことが望ましいのではないかと思います。しかしながらこの先を考えると、お盆、夏祭り、国体のリハーサル大会、自転車のロードレース競技が20日に行われますし、大曲の花火大会、それから大仙市の防災訓練がこの地域でおこなわれるなど、数多くの行事が予定されております。

このようなことから、この盆前の開催をご提案したわけでございます。ご理解を賜りまして、ご協議の程よろしくお願い申し上げたいと思います。

なお、この機会に今後予定されている仙北総合支所関連の主な行事を3つ程ご紹介いたします。8月15日にはご承知のとおり『彩夏せんぼく』9月10日には大仙市総合防災訓練、9月18日には仙北地域敬老会がございます。

総合防災訓練についてはこれまで秋田県消防協会大曲仙北支部ということで主催されましたが、大曲仙北14市町村メンバー制で行われていたものであります。しかしながら、合併によりまして昨年度からは県消防協会、大仙市仙北市美郷町支部という名称で行われておりまして昨年は美郷町の千畑地域で実施されております。今年度は大仙市のこの仙北地域が会場となることになっております。訓練の会場としましては、仙北支所、高梨小周辺、真森苑の周辺、ふれあい文化センター周辺の4ヶ所の予定でございます。当日は市民の皆様のご参加、ご協力をお願いいたします。

また、敬老会については今年度からは対象者を75歳以上、祝賀の内容についてもこれまでは仙北地域では実施しておりませんでした。が、飲食することと統一されてございます。しかも、敬老式であったものを敬老会としまして、実行委員会による自主的な地域の特色を持ったお祝いの会としていただくことになりました。委員の皆様からもご支援、ご協力の程をお願い申し上げたいと思います。本日は大変ご苦労様でございます。

地域振興課長

それでは佐藤会長議事の進行をよろしく申し上げます。

会 長

それでは会議録の署名人を指名いたします。大澤隆夫委員、小林千歳委員に申し上げます。

議事に入ります。1) 戸地谷南地区の都市計画の策定と緑地帯造成についてです。この案件については前回の協議会で進藤勇吉委員から提案されました。前回は資料だけでしたが、今回は提案事項という様式の中に説明が記載されております。中身については皆さんご存じかと思いますが、戸地谷南地区の都市計画と緑地帯についての要望が出されております。要望の理由としては、子供たちの遊び場がないということ、災害時の避難場所がないということ、高齢者の運動、町内会の野外行事を行う場所がないということが理由で提案されております。また、都市計画の方でも大仙市となってから具体案等はまだ提示されていない状況であることも理由の1つかもしれません。緑地帯を造成していただいて、旧タニタの跡地を地域の住民に使ってもらいたいという提案です。最近の国の方針は安心・安全の街づくりという言

葉がキーワードとなっております、まさにそれを地で行く様な提案だと思えます。また、大仙市の基本構想の中に人が活き人が集う夢ある田園交流都市の中にも、安心・安全という考え方も含まれているのかな皆さんのご意見を伺いたいと思えます。

地域振興課長

審議に入る前に、この要望についての事務局の参考意見を述べさせていただきます。戸地谷南部地区の現状ですが大勸、天ヶ沢、沖田、川前東、川前中央、川前西の町内会で構成されております。世帯数は314世帯。人口は870人程であります。この地域は国道13号大曲バイパスの開発に伴いまして量販店、24時間営業の飲食店、集合住宅、工場並びに配送センターなどが進出し、急速に格差が進み計画的な道路等の整備が出来なくなっている状態です。当地区には、公共的施設として自治会館があり、昭和55年10月に建設され、建物が144.81㎡程でして、駐車場が172㎡でございます。災害時の避難場所或いは運動広場が整備されていない状況であります。今、会長がお話されましたけれども都市計画については、都市計画法に則って、都道府県が都市計画区域を指定することとなっております。現在、大仙市の都市計画区域は昭和10年に大曲地域、平成8年に神岡地域、昭和56年に西仙北地域が指定されております。この要望が出された時に、建設部の都市計画課に都市計画の状況を聞きましたら、大曲の都市計画地域の面積の変更は可能であるとの事で、戸地谷南地区は大曲地域の都市計画地域に組み入れることが出来るのではないかとということでした。現在、平成の大合併等がありまして、秋田県で都市計画の定期変更の調査があるということで、今年度中若しくは来年度中に大仙市に調査の依頼があるということで、その時には仙北支所に協議をするということでした。要望の中にありましたけれども、タニタ秋田工場跡地への緑地帯ということですが、この工業団地の面積が13,310㎡で、昭和45年12月に造成をしたものであります。そして、昭和48年10月にタニタ電気を誘致しております。平成3年12月に株式会社タニタ秋田から株式会社タニタハウジングウェア秋田工場へ転売されております。そして、平成14年6月に老朽化のため工場を閉鎖し、解体撤去しております。平成15年2月に秋田県土地開発公社が取得し、同日に旧仙北町が秋田県土地開発公社から取得して、大仙市に財産引継されております。ちなみに、その大仙市工業団地として㎡当たり12,875円程で分譲するというところでPRしているところでもあります。以上です。

原委員

旧タニタ跡地は市の土地であるということで、市の方で使わせてくれるのであれば良いと思う。部落で土地を取得し、造成するとなれば莫大な費用がかかると思うし、市の力がないと戸地谷南部地区だけで

は対応できないと思う。出来れば旧タニタ跡地を利用させていただく方向で検討していただきたいと思います。

進藤（勇）委員

この地域は、仙北地域の中では人口或いは生徒児童数が増えている唯一の地域です。旧タニタ跡地の内、20a程度貸していただきたいという話を聞いております。これから、跡地に工場を建てることであっても利用できる公園を作ってもらいたいという事も伺っております。

小松田委員

この地域に住んでますが、子供の遊ぶ場所が自宅の敷地内かアパートの駐車場しかない状況です。会館はあるが車の駐車スペースがほとんどなく、個人的には大変ありがたい話だと思います。この地域に限らず、仙北地域には子供を遊ばせる場所がほとんどない状態だと感じていた。予算的な問題もあると思いますが、この地域で使えるような公園を整備していただければありがたいです。

千葉委員

ふれあい文化センター周辺の都市計画が飛び地になっているが、当時の議会で検討されたかどうか教えてもらいたい。

熊谷考査員

大和田の工業団地と都市計画との繋がりの方は今まで出たことはありません。ただ一つだけ大和田工業団地は13,310㎡で1億7千万円では売り出しをかけている状態であります。都市計画の中の緑地公園事業であります、その中で体育館の整備をする計画も含まれております。いずれにせよ、都市計画区域を大曲地域から仙北地域に広げたいという考えがあるようでございます。

茂木委員

都市計画指定した場合に戸地谷南地区の土地をどのように利用していくのか様子を見たい。

会 長

大曲地域では住宅ゾーン、商店街などで分けられているようだが都市計画から見て、戸地谷南部地区の位置付けはどのような格好で進められているのですか？

地域振興課長

先程も申し上げましたけど都市計画課との話し合いの中では、大曲地域は13号バイパス沿いを都市計画区域として指定していかなければならないということでした。四ツ屋地区の旧国道沿いの指定も考えていることから、戸地谷地区も指定しなければならないということでした。また、その時に緑地帯を設ける事が出来るのか？と質問したら可能であるとの回答をもらいました。

副会長	申請も内容も素晴らしいと思う。また、着眼点も良いと思う。しかし、実情として都市計画の指定は出来そうですか？
地域振興課長	都市計画は出来ると思います。県の方でも、平成の大合併により都市計画の変更があるかどうか市町村へ問い合わせをしているようです。予算の関係上、まだ大仙市に順番が来ていない状況であるとのことです。
副会長	戸地谷北部についてはどのような状況ですか？
進藤（豊）委員	どこの地区に限らず仙北地域全体の中で子供たちの遊び場がない状況です。特に戸地谷地区については、急激に人口が増えてきている地区でありますので、早急に対応すべき地区ではないかと思えます。ただ、タニタ跡地を中心として都市計画に指定していくとすれば、戸地谷地区からは子供達が自転車などで行かなければならない程距離がある。実際、住宅密集地の側にあった方が安全であるし、避難場所としても利用できるのではないかと思えます。
茂木委員	都市計画の指定をしてもらって総合公園を作った方が利用度が高い物ができると思うので、強く要望した方が良いのではないかと思えます。
進藤（豊）委員	大曲地域には桂公園など大きい公園がありますが、どこで管理しているのですか？
支所長	児童遊園地と都市公園の２種類あります。直接管理もありますが、ほとんど地元へ委託管理されているはずですが。
竹村委員	２，３年前、広報に各地区の公園へ遊具を提供する旨の記事が掲載されたことがありましたけれども、その遊具の利用率はどのような状況ですか？
支所長	平成１１年に１０，０００千円の補助金がありました。それをどのように使うかということで、当時の小西町長と協議したところ、出来るだけ多くの箇所に設置した方が良いということで１，０００千円づつ１０ヶ所の圃場整備で出来た農村公園、従来からの児童遊園地に設置いたしました。設置した遊具については自治会の管理とさせていただいております。ただし、危険性のある遊具については、行政としても放置できませんので、専門業者に点検してもらい撤去するよう進めています。

会 長	利用状況はどうなっていますか？
支所長	利用状況については掴んでおりません。
小松田委員	<p>日陰がない所に遊具が並んでいる公園が何カ所かあります。利用者としては日陰のない公園には誰も行かないと思います。10,000千円もあるんでしたら、1ヶ所に日陰のある立派な公園が出来て、人も集まるのになあと思いました。お金の使い方がもったいないと感じました。</p>
支所長	<p>当時の町長の判断で、出来るだけ多くの方に使っていただけるように10ヶ所に遊具を設置したところであります。</p> <p>今、お話にありました。木陰なり周囲の状況等についてですが、都市と農村の考え方の違いだと思います。農村公園に緑が欲しいのは確かですが、あまり緑を多くして日陰を作ると周辺の田んぼに影響することもございます、難しい問題かと思えます。</p>
会 長	<p>土地の面積が広ければ、まん中に木を植えれば良いわけですので、公園の作り方の問題ではないかと思えます。</p> <p>これから作る公園については利用者の意見を参考に作ってもらいたいと思います。</p> <p>前向きにこの案件を市長の方へ提出するという事で宜しいですね？</p>
【異議なし】	
会 長	<p>続いて報告です。史跡の里交流プラザ「柵の湯」の業務改善について事務局からお願いします。</p>
地域振興課長	【資料により説明】
茂木委員	<p>税金が投入されている施設でもあるので、他の施設を見習って営業態度を改めてもらいたい。また、柵の湯の近くの田んぼにゴミが捨てられていることがあるので、玄関にゴミ箱を設置してもらいたい。</p>
地域振興課長	<p>職員の意識の問題だと思います。私は太田地域の出身ですので、しがらみ無く厳しく職員を指導しており意識が変わるかなと感じているところです。また、コスト削減ということで、職員の勤務体系についての単価が予算上決まってまして一般の会社の様に運用出来ないよう</p>

になっております。それが一般会計による直営施設ということですが、17年度の19,000千円の赤字についてですが、精査しますと入湯税は税法上の特例により旧仙北町時代には納めていませんでした。しかし、前回の協議会で皆さんにご報告いたしましたが、17年度より入湯税を14,000千円納めてございます。第3セクターは土地代、建物の償却費は支出しておりません。600万程を土地購入返還金として支出しております。あわせて約20,000千円が赤字分となっております。支配人が営業活動に努めている尚一層努力して赤字を減らすように指示しておりますし、料理長に対しても料理の変更を図り、リピーターにも来ていただけるよう指示しております。変わってきているところですので、もう少し時間を与えていただければと思います。

茂木委員

期待しています。

千葉委員

大仙市の施設を見ても囑託職員が支配人をしている所はないと思います。ここを変えていかないと経営・運営も改善されないと思います。また、愛湯会という入浴者の会がありまして、旧仙北町時代にはその会からの意見を参考に営業活動を行っていたはずですが、この会の会員へアンケート調査するなど具体的な意見を聞いた方は良いと思う。

会 長

お客様のクレームの中に売上を伸ばす要素がありますので、その意見を十分に汲み上げる方法を取るべきだと思います。また、経費節減と言っても経費節減から生まれるものではありません。したがって、年間の経費が決まっているとすれば、売上をいかに増やすかが一番の問題であると思うので、経営改善に加えていくべではないかと思いません。

進藤（豊）委員

現在、市の方で進めている指定管理者制度について、『柵の湯』も対象となっているという話を聞いたことがあります。もし、そうなった場合、パートの方などは再雇用してもらえるかどうかという不安があると思います。雇用についての見通しについてお伺いします。

地域振興課長

大仙市の方針では19年度から指定管理者制度に移行することとなっておりますけれども、20年度からへと変更となりました。現在の従業員の雇用についてですが、指定管理者が決まれば働きかけていきたいと思っているところです。

進藤（豊）委員

指定管理者制度の導入後の雇用についてもはっきりしていれば、不安を取り除けば、仕事への取り組み方も違ってくるのではないかと思います。

います。

会 長

個人の考え方の問題で、今ある仕事を一所懸命やるべきなのが本来のあるべき姿であって、将来、現在の仕事がなくなることが前提に働く場合にやる気がない職員については解雇すれば良いと思います。やはり、そのような資質を教育することも必要だと思います。

市内のほとんどの施設についても指定管理者制度を取り入れるのですよね？

地域振興課長

市内に9施設ありますが、3施設が直営です。仙北の柵の湯、南外のふるさと館、中仙のさくら荘です。残りの第3セクターの6施設は指定管理者制度を導入済みです。その中で直営施設の指定管理を受けるのではないかと考えております。柵の湯の職員も不安であると思いますが動揺を抑えて激励しているところです。今後の大仙市の方針の流れを見て継続雇用をアピールしていきたいと思っているところです。

副会長

相手に笑顔を要求するならば、皆さんからも笑顔で職員に声を掛けてもらいたい、そうすればフロントからは明るい挨拶がかえってきます。

もう一つ、柵の湯の運営とはかけ離れますが、柵の湯にバスが常時ありますよね。仙北町時代には町民が自由に利用できていたバスが2台ありましたが、1台は柵の湯専用のバスということで、婦人会の研修で申請した時に断られたことがありました。その代わり他の地域のバスが空いてれば利用可能ということで確かに便宜は良いですが、心情としては町のバス2台貸してもらえれば良いなと思います。そこで、柵の湯のバスが送迎の為に常駐していなければならない理由を教えてください。

地域振興課長

大仙市の方針では宴会が主である研修には貸出をしないこととしております。現在は、各課長からの要請があれば貸出しています。柵の湯のバスについては、優先的に柵の湯で使っているため貸出はしておりません。学校などは他の地域のバスを借りながら活動をしております。そのような方法もあると思いますのでご理解下さいますようお願いいたします。

副会長

柵の湯では少ない人数でも大型バスで送迎するのですか？

地域振興課長

そうです。

会 長	それでは、その他に入ります。事務局からお願いいたします。
市民課長	【資料により大仙市総合防災訓練並びに仙北地域敬老会について説明】
地域振興課長	【太田地域づくり研修会についての事務連絡】
小林委員	夏休みの期間中に午後 5 時に防災無線から音楽が流れてきて、それを合図に子供たちが家に帰ってきていたのですが、今年はやらないのですか？
熊谷考査員	昨年まで実施しておりました。早急に対応させていただきます。
会 長	それでは、第 3 回の地域協議会を閉じます。

この会議録の記載が真正であることを保証するためここに署名する。

仙北地域協議会署名委員

仙北地域協議会署名委員
